

社会科について

内容

- ① 中等科社会科の教育目標
- ② 授業(地理, 歴史, 公民)
- ③ 入学試験(出題方針, 注意点)

①中等科社会科の教育目標

- **基礎知識の習得** に学習の重点をおき, 発展的学習・考える学習が効果的に行えるようにする。
- 原則として, 地理的分野・歴史的分野・公民的分野の各分野を**それぞれの専門教員** が担当する。

②授業について(地理)

- 学習内容
世界地誌、日本地誌の順番で進めていく。
この他に、大陸・大洋、緯度・経度、縮尺などの基礎的な事柄を学習する。

②授業について(地理)

- 世界各地や日本各地の地域や場所に注目しながら, 地形・産業・文化などの特徴について, 背景を意識しながら学習する。

②授業について(歴史)

- 学習内容
＜日本史分野＞現代までの歴史
＜世界史分野＞現代までの歴史(主要な事柄)
(例: 四大文明, 市民革命, 世界大戦など)

②授業について(歴史)

- 主に、義務教育期間のなかで習得すべき知識の定着を図る。
- ・ただし、暗記ありきではなく...
思考力を養ううえで必要な知識・考え方が
身につく学習ができるように意識する。

②授業について(歴史)

- 歴史的事柄の**原因・背景や変化・影響**を意識する。
- **資料(史料)から情報を読み取り**、自分の言葉で**説明できる力**を養う。
→歴史を断片的でなく、**包括的**にみる。

②授業について(公民)

- 学習内容

＜政治分野＞日本国憲法、三権分立など

＜経済分野＞需要と供給、景気変動、金融、財政など

②授業について(公民)

- 時事的な事柄を絡めながら、国内外の出来事を理解し、興味を持てるようにする。
- 憲法の知識をもとに、国会、内閣、裁判所、地方自治、国際政治、経済などについて学習する。

③入試について(出題方針:予定)

- 地理的分野・歴史的分野・公民的分野ともに
基礎的な知識を問う。
- ＜試験時間＞ 40分間
- ＜得点＞ 80点**(3分野の配点は、ほぼ均等)**

③入試について(注意点)

- 原則として、**漢字**で解答する。
 - ・漢字で解答すべき問題は、問題文に指定がある。
基本的には小学校で学ぶ漢字のみ。ただし、**地名・人名・出来事**などは、それにかかわらず**漢字での解答**が必要となることがある。
- 漢字指定のない問題は、すべてひらがなでもよい。